

名寄の夏を熱くした

祭



【第27回なよろのおどり】

34団体1762人が参加し、3種の踊りを楽しんだ。（8月1日）



【北のカーニバル】

11団体が出場し、趣向を凝らしたパフォーマンスやユニークな衣装などで、沿道の観衆を魅了した。（8月6日）



【風連神社例大祭】

大人と子どもが威勢よく神輿を担いだ。（8月2日）



【第28回風連ふるさとまつり】

明かりが灯った壮大な「風舞あんどん」24基が、太鼓や掛け声とともに街中を練り歩いた。（8月13日）



【名寄神社例大祭】

神輿を上げ下げしながら担ぎ、市内を歩いた。（8月5日）

千五百発の花火が 夏の夜空を彩る

【てっしフェスティバル】

1万1千人を超える観衆が会場を訪れた。
今年、姉妹都市・山形県鶴岡市藤島の烈風獅子「しゃん」獅子ばやしも披露された。（7月30日）

